

平成29年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

| 会派／質問議員 | 質問施策区分 | 質問事項 | 質問要旨 | 答 弁 者 |
|---|--------|--|--|----------------|
| 丹政会 森 為次 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午前 | 就学援助 | 要、準要保護世帯への入学年度開始前支給について | ① 義務教育の就学援助については学校教育法第19条において規定されているが、その際「新入学児童生徒に対する学用品等」の支給時期の現状について、市長並びに教育長に伺う。 ② 現状の理由について伺う。 ③ 他の自治体では、入学前支給決定及び議会に上程されているが、本市の方向性について伺う。 | 市 長 教 育 長 |
| | 障害者雇用 | 国・府の指導のもと障がい者の法定雇用について | ① 地域の一員として共に生活できる「共生社会」実現の理念の下、障害者雇用に対する市長の見解を伺う。 ② 平成30年4月1日より法定雇用率が引き上げられるが、本市の在職状況と今後の取り組みについて伺う。 ③ 雇用後の環境(職場等)対応について伺う。 | 市 長 担 当 部 長 |
| | 河川改修 | 園部川等の河川整備に向けた京都府との連携について | ① 整備計画の早期策定、実施に向けた本市の取り組みについて伺う。 ② 公募型未実施事業に対する本市の取り組みについて伺う。 ③ 災害予防の本市の取り組み(調査、勉強会等)について伺う。 | 市 長 担 当 部 長 |
| みらい南丹 野中 一秀 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午前 | 企画政策 | 世代を超えた相互扶助の仕組みづくりを通じたこれからのコミュニティ政策について | ① 少子高齢化・人口減少に伴う地域課題に対応できるこれからの時代に機能するコミュニティのあり方について伺う。 ② 次期総合振興計画の各基本施策を実現する上では、共通した新しいコミュニティの再構築を図るコミュニティ政策も進めていくべきであると考えているが、市長の所見を伺う。 ③ 庁内全体の課題として、戦略会議及び行政経営会議で積極的な議論を重ね、政治的な方向性を出されるべきと考えているが、市長の所見を伺う。 | 市 長 |
| | 市民福祉 | 地域コミュニティの課題と連動する福祉行政のあり方について | ① 第2期南丹市地域福祉計画を実施中であるが、近年における各支援について特徴的な傾向や課題について伺う。 ② 個人や世帯単位で複数分野の課題を抱え、複合的な支援を必要とする状況がみられる。現状の行政対応だけでは限界があり、新しい方向性を打ち出す時期にきているのではないかと考えるが、市長の所見を伺う。 | 市 長 所 長 |
| 日本共産党 南丹市議会 議員団 野村 健 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午前 | 政治姿勢 | 核兵器禁止条例の見解 | 去る7月、被爆者の長年の要請を受け、国連で加盟国の約3分の2の賛成で、核兵器禁止条約が可決された。日本は、被爆国として、人類を破滅に導く核兵器の廃絶を世界に働きかけることが重要と思うが、市長の見解を問う。 | 市 長 |
| | 環境対策 | カンポリサイクルプラザの撤退に関して | ① 撤退が必要な現状と説明会に至る経過について伺う。 ② 今後の計画内容と工事中の対応についてどうか。 ③ 3者協議を基本に住民合意の尊重が重要と思うがどうか。 | |
| | | 火葬場移設に関して | 事業の現状と見通しはどうか。 | |
| | 総務関係 | マイナンバー制度に関して | 全国的に、マイナンバー漏洩事故が多発している。「マイナンバー入り通知書」の送付中止など、改めて事故防止対策が必要であるがどうか。 | |
| | 教育関係 | 徒歩通学について | 園部小学校区の新堂、熊崎など遠距離徒歩通学地域の児童の安全確保へ送迎対策が必要と思うがどうか。 | |

平成29年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

| 会派／質問議員 | 質問施策区分 | 質問事項 | 質問要旨 | 答 弁 者 |
|---|--------|-----------------------|---|------------------|
| 無所属クラブ 面村 好高 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午後 | 福祉 | 障がい者、障がい児福祉について | ① 第4期南丹市障害福祉計画が今年度で終了するが、計画の実施状況と評価について伺う。 | 市 長 担 当 部 長 |
| | | | ② 第5期南丹市障害福祉計画と第1期障害児支援計画の策定に向けた状況について伺う。 | |
| | | | ③ 重症心身障害児者や医療的ケアを必要とする障がいがある方への支援の状況や対応について伺う。 | |
| | | | ④ 精神障がいにも対応した、地域包括ケアシステムの構築に向けた状況について伺う。 | |
| | まちづくり | 地籍調査について | ① 京都府における地籍整備の進捗率は8%で全国最下位である。本市の進捗率について伺う。 | |
| | | | ② 地籍調査の有用性について市長の所見を伺う。 ③ 地籍調査は様々な観点から有効な事業である。本市では現在、事業が休止状態であり、実施すべきであると考えているが、市長の見解を伺う。 | |
| 活緑クラブ 川勝 儀昭 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午後 | 総務 | 本庁舎建設について | 審議会の経過も踏まえ、市長の見解を問う。 | 市 長 |
| | 防災 | | | |
| | 福祉 | | | |
| 公明党 木戸 徳吉 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午後 | 地域医療 | 美山診療所の医師確保について | ① 美山の地域医療のあり方について市長としての考えはどうか。 | 市 長 |
| | | | ② 公設民営の美山診療所が担っている美山地域の医療を今後どのように運営していく事が最善と考えるか。 | |
| | | | ③ 後継医師確保に対する市長としての考えはどうか。 | |
| | 文化財保護 | 暫定文化財登録について | ① 文化財保護に対して教育長としてどのように考え、どの様に進めていこうと考えているのか。 | 教 育 長 教 育 次 長 |
| | | | ② 暫定文化財登録について本市として、現時点で何点申請されているのか。 | |
| | | | ③ 今後、推進に対する取り組みはどのように進めるのか。 | |
| | 通信網の整備 | 携帯電話の不通地域解消について | ① 広大な本市で集落で携帯の不通地域は存在するのか。 | 市 長 担 当 部 長 |
| | | | ② 主要な国道、府道、市道での不通地域の状況はどうか。 | |
| | | | ③ これらの不通地域の解消に向けての取り組みは進めていくのか。 | |
| 丹政会 谷尻 宣雄 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午前 | 医療・保健 | 「コミュニティナース」事業について | 過疎高齢化が進む中、健康づくりに携わって頂く人材は本市においても今、特に必要であると考えている。本市に定住し、市内にある集会所等に出向き定期的に「健康づくり教室」を通じ、住民とふれあい健康づくりを目指すコミュニティナースを採用し、本事業を展開される考えはないか市長の考えを伺う。 | 市 長 担 当 部 長 |
| | 行政組織 | 市主催の講演会やイベントの開催時期について | 市主催で年間通じて市民対象の講演会やイベントが行われていますが、市域全体で見たとき同一日に重複して開催になっている取り組みはないか。重複しないよう各部署の連携は出来ているか伺う。 | |
| | 下水道 | 公共下水道未整備区域の考えは | 八木町内の公共下水道未整備区域の今後の進め方を伺う。 | |

平成29年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

| 会派／質問議員 | 質問施策区分 | 質問事項 | 質問要旨 | 答 弁 者 |
|---|----------------|-----------------------------------|---|-------------|
| みらい南丹 廣瀬 孝人 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午前 | 財務 | 中期財政計画について | 現行の「中期財政計画」は「平成26年度～平成29年度」まで計画されているが、平成30年度以降の計画の基本的な考えや財源の見通しはどうか。(前回の基準年度は平成25年度である。) 「最小の経費で最大の効果」を発揮できる仕組みとはどのようなものか伺う。 | 市 長 担当部長 |
| | 都市計画 | 八木駅西土地区画整理事業について | 第8回八木駅西土地区画整理組合総会において、事業施行期間の見直しはなされた。第3次南丹市行政改革大綱との整合性はどうか。 総合振興計画の最重要課題「定住促進」や「災害の無い安全な」まちづくり、八木駅東口整備事業の推進は、担保されるのか。 | |
| | | 八木駅舎改築工事について | JR西日本と協議中と聞いているが、29年度の見通しは。120年ぶりに改築される駅舎は、南丹市の玄関口である。改築完成後の地域推進や課題点や問題点について伺う。また、八木駅舎の明確な改築完成時期について伺う。 | |
| 日本共産党 南丹市議会 議員団 鞆岡 誠 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午前 | 企画 | 北陸新幹線小浜ルートへの対応について | ① 「現地調査」の通知をどう受け止めているか。 | 市 長 |
| | 環境 | | ② 「京都丹波基幹交通整備協議会」における対応方針を問う。 | |
| | 財政 | | ③ 情報収集、開示等の積極的対応が必要ではないか。 | |
| | 地域医療 | 美山健康会の医師確保について | ① 健康会からの要望書に対応する姿勢について問う。 | 市 長 |
| | | | ② 過疎法の立場で対応すべきではないか。 | |
| | 行政改革 | 公用自動車のリース契約について | ① 本当に経済的だといえるのか。 | 市 長 担当部長 |
| | | ② 市内の自動車業者の仕事を奪ってはいないか。 | | |
| 教育 | 北桑田高校の存続問題について | ① 府教委の「第3回在り方検討会議」の結果をどう受け止めているか。 | 教 育 長 | |
| | | ② 市教委としての今後の対応について問う。 | | |
| 無所属クラブ 前田 義明 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午後 | 農政 | 地域の農業支援について | ① 1月の大雪により、府内の中でも農業用施設が多くの被害を受けている。本市の農家に対する復旧支援の現状を伺う。 | 市 長 |
| | | | ② 平成30年度から、米の生産調整が見直される。変わりゆく米政策の中で、本市としての地域の農家に対する考えを伺う。 | |
| | 保育 | 子どもの保育「病児・病後児保育」について | ① 本市における「病児・病後児保育」の現状を伺う。 | |
| | | | ② 今後の「病児・病後児保育」事業の実施・実現に向けての考えを伺う。 | |

平成29年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

| 会派／質問議員 | 質問施策区分 | 質問事項 | 質問要旨 | 答 弁 者 | |
|--|--------|--------------------|--|-------------|-------------|
| 活緑クラブ 松尾 武治 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午後 | 行政改革 | 第3次行政改革大綱について | <p>今日までの行政改革の取り組みが示されている。事務事業の見直し、民間活力の導入など一部で進捗が不十分な取り組みがあったものの全体としては、おおむね進捗が図れたと示されている。市町村合併で重要な課題は、人件費の削減、公共施設の整理統合にあるが見解を伺う。</p> <p>第1次の大綱では、公共施設の統廃合と活用が示され、地域の特性、市民のニーズを把握しながら施設の統廃合について検討すると示されている。第3次大綱にも依然として全体を把握し、と示されている。合併後12年近くなるにも関わらず、膨大な財政負担となる小学校跡施設が増加したが全体像が見えてこない。重要課題にも関わらず先送りになった原因を伺う。</p> <p>公共施設総合管理計画に基づく公共施設の除却に対しては、国の財政措置もある。施設は、あったら良いがなければ他の施設が流用できる。維持経費が増加する旧小学校跡地活用を地域に丸投げした。 今後、本庁舎の建設、中心市街地の活性化施設などを想定すると膨大な財源が必要となる。公共施設の見直し計画は、先送りで次なる投資を行うが、今日までに検討する時間はあった。他の自治体では、公共施設管理計画に基づき庁舎など更なる施設整備を進めているが見解を伺う。</p> <p>第2次の大綱で、簡素で効率的、効果的な行政運営を推進すると示されているが、成果について伺う。</p> | 市 長 担当部長 | |
| | | | <p>起こらないと言われていた熊本で地震が発生した。あり得ない事が起こるのが災害である。福島県双葉郡は他がうらやむほど財政豊かな町であったが原発事故で被災された。市の地域防災計画・原子力編も、実態に即した検証と見直しが必要と考える。現状認識と課題を伺う。</p> | | |
| | | | <p>① 収入保険制度導入に対する市長の見解を問う。</p> <p>② 現行の農業共済制度の問題点及び課題は何かを問う。</p> <p>③ 加入促進に向けての取り組みの考えを問う。</p> <p>④ 生產品目の多角化や強い農業経営の後押しに繋がると考えるが、見解を問う。</p> | | |
| | 防災 | 地震と原子力防災について | | | |
| 公明党 林 茂 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午後 | 経営安定対策 | 農家の収入保険制度導入について | | 市 長 担当部長 | |
| | 教育支援 | 新入学児童生徒学用品費の入学前支給を | <p>① 就学援助制度の周知方法並びに援助の認定時期について問う。</p> <p>② 新入学児童生徒学用品費の算出根拠と購入対象品目及び支給額について問う。</p> <p>③ 支給時期を早め、入学前の多額な立て替えなどの負担を軽減する考えを問う。</p> | | 教 育 長 |
| | 環境 | スズメバチ駆除費補償金創設の考えは | <p>① 駆除に必要な防護用品の貸し出し件数を問う。</p> <p>② 高齢者が増える中、自力での駆除に危険が伴う観点から、スズメバチ駆除費補助金創設の考えを問う。</p> | | 市 長 担当部長 |

平成29年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

| 会派／質問議員 | 質問施策区分 | 質問事項 | 質問要旨 | 答 弁 者 |
|---|-----------------|-----------------------------|--|----------------|
| 丹政会 橋本 尊文 (一問一答) 質問予定日 9月7日 午前 | 更生保護 | 更生保護に対する認識について | 更生保護法では、再犯防止と自立改善・更生をうたっている。社会情勢や刑事政策思想の変化に伴い、地方公共団体の果たす役割も重要性を増している。市長の見解を問う。 | 市 長 |
| | | 就労支援について | 再犯防止等の推進に関する法律では、再犯防止が犯罪対策の重要な施策であると、その責務を明記している。再犯防止の根幹をなす就労について、南丹市の対応・考え方を問う。 | |
| | | 協力雇用主支援について | 協力雇用主に対する行政としての支援策について問う。 | |
| | | 居住支援について | 保護観察対象者に対する市営住宅の貸与について問う。 | |
| | | 保護司会との連携について | 更生保護には、行政と保護司会の連携が重要である。直接現役の職員が、保護司として参画し対応することについて問う。 | |
| | 再犯防止推進計画の策定について | 再犯防止推進計画の策定について、市としての考えを問う。 | | |
| | 道路整備 | 道路拡幅工事について | ① 進捗中の栄町・美園線工事に関して、生身天満宮の石灯籠移転について問う。 ② 観光資源としての観点からの活用について問う。 | |
| みらい南丹 井尻 治 (一問一答) 質問予定日 9月7日 午前 | 高齢者福祉 | 高齢者の外出支援について | 高齢者(交通弱者)の移動手段の確保・充実を求める切実な声強い。今後の福祉交通の在り方について、利用者の目線に沿った対策について再検討する必要があると考えるが見解を問う。 | 市 長 |
| | | 高齢者組織の活動と支援について | 総合支援事業を推進していく上でも高齢者の役割は不可欠である。現在地域で活動している高齢者の単位グループが、解散または市組織から脱退する傾向にある。今後の活動支援の在り方について問う。 | |
| | 学校教育 | 学校施設内における「いじめ」問題について | 学校内で起きる「いじめ」が原因で自殺者まで出る状況が後を絶たない。コミュニティ・スクール制度の導入など学校運営の改革を図っているが南丹市内小・中学校における現状と未然防止について問う。 | 市 教 育 長 |
| 日本共産党 南丹市議会 議員団 仲 絹枝 (一問一答) 質問予定日 9月7日 午前 | 医療 | 国民健康保険事業について | 国保広域化に向けて進ちよく状況はどうか問う。 ・本市の保険料の見通しはどうか問う。 | 市 長 担 当 部 長 |
| | 介護 | 介護保険事業について | ① 介護認定審査会の現状について問う。 ② 介護保険事業計画策定に向けて進ちよく状況はどうか問う。 ・保険料の見通しはどうか問う。 | |
| | 子育て | 保育所について | 来年度以降の保育所の方向性を問う。 ・園部地域の施設等の課題と対策について問う。 ・美山地域の課題とその対策について問う。 | |

平成29年第3回南丹市議会9月定例会一般質問通告文書表
(個人質問)

| 会派／質問議員 | 質問施策区分 | 質問事項 | 質問要旨 | 答 弁 者 | | |
|--|-----------------------------------|-------------------------|---|-------------|------------|------------|
| 無所属クラブ 山下 秋則 (一問一答) 質問予定日 9月7日 午後 | 学校給食 | 学校給食における地産地消の取り組みについて | ① 学校給食における地産地消の取り組みの意義と評価はどうか。 | 教育長 教育次長 | | |
| | | | ② 学校給食における市内産食材の使用率をより高めていく考えはあるか。 | | | |
| | | | ③ 高めていく場合の課題と対策はどうか。 | | | |
| | | 給食費(保護者負担金)について | ① 旧町ごと(共同調理場ごと)に給食費が異なっているが、その要因は何か。 | | | |
| | ② 給食費の統一の考えはあるか。 | | | | | |
| | 地域交通の確保 | JR山陰本線(園部～胡麻間)の運休対応について | 最近の頻発する大雨により、JR山陰本線(園部以北)が、たびたび運休となる。南丹市域内(園部～胡麻間)が大雨でないときも運休となることがあり、通勤通学等で利用する多くの市民にとって、不便なうえ、大きな負担となっている。このことは、民間事業者の問題ではあるが、総合振興計画の施策で「便利で安心な公共交通を確立する」と定めている観点から、以下の点について市の姿勢、考え方について質問する。 | | 市長 担当部長 | |
| | | | ① 昨年と今年8月までの園部～胡麻間の運休状況(本数や運休日数)はどうか。 | | | |
| | | | ② 度重なる運休について、市として、どのような認識か。 | | | |
| | | | ③ これまでの運休において、振替輸送(代行輸送)はないが、同じJR西日本でも、地域によっては実施されている。このことについての認識はどうか。 | | | |
| | ④ 園部～胡麻間で運休した場合、市営バス等で臨時に対応できないか。 | | | | | |
| | 債権管理 | 強制徴収公債権以外の債権管理について | 住民税など税の滞納分の徴収は、京都地方税機構が一元的に担っているが、一方、それ以外の使用料、貸付金、水道料金など強制徴収できない公債・私債権の滞納額も多く、負担の公平と財源確保の点から、適正な債権管理と徴収業務による徴収率の向上は、重要な課題と認識する。このような点から、以下のことについて質問する。 | | | 市長 担当部長 |
| | | | ① 市が管理する使用料、貸付金、水道料金など強制徴収できない公債・私債権の滞納管理・徴収は、どのような体制で、どのように行っているのか。 | | | |
| ② これらの債権管理においては、地方自治法や同法施行令のほか、民法など他法令の規定も含めた専門的な知識などが必要と考えるが、現状の体制で、適正・効果的に対応できているのか。 | | | | | | |
| ③ 免除や債権放棄の基準・運用は全庁統一的に定めているのか。また、債権放棄と議会の議決との関係をどのように考えているのか。 | | | | | | |
| ④ 適正で効率的な債権管理、収納率の向上のために、債権管理条例を制定して運用すべきと考えるが。また、全庁横断的に一元化した回収部門の設置等の管理体制の構築や職員研修等の充実が必要と考えるがどうか。 | | | | | | |